

町の生活情報紙
— IIDE PUBLIC RELATIONS —

広報 **いいで**

10

14, October
2010
Vol.1003

お母さんという大きな傘



- 03 リポート◎農業で輝く地域 ～Yes! 農! Challenge!～
上代大豆ソバ会・上代そばの会／朝市会／置賜農業高等学校飯豊分校
- 10 まちかどNEWS
手ノ子川東自主防災会防災訓練／佐藤秀明先生の写真教室／飯豊中吹奏楽部定期演奏会ほか
- 12 平成21年度決算報告
町のお金はどのように使われたのか
- 14 緊急リポート◎置賜保健所の現場から
～犬・猫の譲渡事業 飼い主の良心で守られる命～
- 16 直伝おふくろの味
- 17 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 18 ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き
- 19 がんばりの軌跡／町小学校陸上競技大会の結果ほか
- 20 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 22 復刻版！椿劇場
- 24 町宝いいで ～手ノ子八幡神社獅子舞・神輿行列～

町のホームページから

さらに情報を！

町からのお知らせや情報は、
飯豊町ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
でも紹介しています。

知りたい情報は、「検索キーワード」を、ホームページの検索ボックスに打ち込んでください。当該ページへ簡単に移動することができます。

こちらのボックスに
「検索キーワード」を
打ち込んでください。



表紙

今月の親子

上原在住

高橋千春さん(38歳)

那菜さん(14歳)



とても仲むつまじい母子、
千春さん(右)と那菜さん(左)

那菜さんは間近に控えた高校受験のことで、今は頭がいっぱい。千春さんから「勉強の取り組みがなくて」と檄を飛ばされ、口論になったことも。でも、それは本音で話し合うことを大切にしてきた二人だからこそです。「口では勝っても、料理の腕はまだまだ母にはかないません」と那菜さんはほほ笑みます。



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

◆ リポート

農業で輝く地域

農業も町にとって大切な地域資源。
四季に恵まれたこの地では、
素晴らしい農産物が育つ。
そして町には農業の力を生かし、
仲間とともに地域を元気付けようと
がんばる人たちがいる。
一人ではできないことも、
仲間がいれば大きな力となる。
農業で“にぎわい再現”を目指す
人たちの姿をリポートする。



Yes! 農!
Challenge!

Challenge 1

「一連の取り組みは、地域に
結束と力強さを生み出した」

自ら栽培し、自らそばを打ち、地元のみんなに食してもらおう



上代大豆ソバ会
上代そばの会

黄金色に色づきはじめた田んぼの中でひとときわ目立つ一面の白い花。添川の上代地区では、7月にまいたそばが9月に入り一斉に花を咲かせた。上代大豆ソバ会は、地区内の農地を利用し、そばの栽培に取り組んでいる。目的は耕作放棄地を未然に防ぐこと。農業従事者の高齢化や兼業農家の増加によって、次々と目に付くようになった耕作放棄地は、同地区でも悩みの種だった。農家の人たちが中心となって対策に乗り出し、平成17年に組織を結成した。今年度のそばの作付面積はおおよそ10畝にもなる。

「これまで部落で取り組んでいる農地・水・環境保全向上対策と連携し、柳が生えるまでに荒れてしまった田を、みんなでそば畑に再生しました」と同会の遠藤善夫会長は成果を話す。

設立当初は会の名称にもある大豆の生産にも取り組んだが、農地の水はけがうまくいかず断念した。一方、そばも排水対策は欠かせないが、大豆に比べて手間がかからない利点もあり、栽培は成功した。そばの白い花は、地域の景観づくりにも役立だった。

農作業ができない世帯の農地を会員が分担し、土の掘り起こしから播種まで行う。収穫は、農協から機械を借りて共同で実施。いかに播種の時期を合わせ、秋の刈り取りが同時期にできるようにするのが肝要だ。会員同士の足並みのそろった農作業が求められる。

「昨年は長雨に悩まされたが、今年ほどの畑もよく花がついたので、収量に期待できる」と遠藤会長は稲刈り後の収穫を楽しむに、そば栽培が軌道に乗ると、



そばの花で満開になった畑に、上代大豆ソバ会、上代そばの会の皆さんが集まってくださった。そばの栽培は地区の景観づくりにも貢献している



上代大豆ソバ会

平成17年6月設立。遠藤善夫会長。会員20名。そばの栽培などにより地区内の水田の有効利用と耕作放棄地の防止に努める。平成22年度は約10haの農地にそばを栽培

上代そばの会

平成20年1月設立。横澤孝男会長。会員18名。そば打ちを通して仲間との親睦とそば打ち技術の向上、さらには“むらおこし”を目指す。使用するそば粉は地元の上代産

地区内では、誰からともなく「収穫したそばを打ってみんなで食べてみよう」という話がわいてきた。そば打ちの経験はなく、有志が山形県少年自然の家で行われていた「そば打ち体験教室」に参加し、その技術を学んだ。そして地区内から広く会員を募り、そば打ちの愛好会である「上代そばの会」が立ち上がる。そば栽培を組織化してから3年後のことだった。

「もちろん最初はそばの太さがばらばらだったり、すぐに切れたりと難しかった。でも、その日の湿度や気温などによって出来上がりが違うという、そば打ちの奥深さに引かれました。今では、当会はそば打ちの講師としてよそから招かれるぐらいになりました」と、上代そばの会の横澤孝男会長は胸を張る。

会員のほとんどが、のし棒やめん切り包丁など専用の道具を所有するまでに至り、「大晦日の年越しそばも自分で打つのが恒例」と口をそろえる。仲間同士でそば打ちの技術を研鑽しながら、交流もまた深まっていく。

そば会は、田植え後のさな

ぶり、夏の納涼まつりなどの機会を捉えては、手打ちそばを地域の皆さんに食してもらっている。そばには地元産の旬の野菜の天ぶらを添える。昨年から東部地区文化祭でも腕を振るうようになり、今年も40食分を打つ予定だ。

「特に子どもたちに食べてもらいたい。地元にはこんなに素晴らしい食べ物があることを知ってもらい、郷土への誇りと自信につなげてもらいたい。それも食育の一つだと思っております」と、両会に所属し、副部落長も務める梅津忠一さんは思いの丈を語る。

また、二瓶勝巳部落長は、「地区内での一連のそばの取り組みは、地域に結束と力強さを生み出しました。あらためて地域内の交流の大切さを実感します」と、両組織の役割の大きさをたたえる。

耕作放棄地対策としてそば栽培に取り組み、そこで収穫したそばを地域の方々に還元する上代地区の人たち。

「いつかみんなで上代地区に店を出したい」

そう語る皆さんの表情は一樣に明るい。



①そばを打つ表情は真剣そのもの。上代そばの会・横澤孝男会長 ②打ったそばを細く均等に切っていく。手早いその腕前は職人技 ③上代部落敬老会で手打ちそばを提供。お年寄りの方からも「食べやすい、おいしい」と大好評 ④いつもそばと一緒に地元で採れた野菜の天ぶらを添えている ⑤盛り付けも一本一本に気持ちがこもる

自家製農産物の朝市・夕市で地域に交流の場をつくる

朝市会

Challenge 2

「自分が作った野菜を買ってもらえるなんて、とても幸せなこと」

売り場に並んだ野菜のように、朝市会は今年7月にスタートしたばかりでフレッシュだ。現在、萩生地区から10軒が参加し、自分の家の畑で採れた野菜などを直売する。安全、新鮮、格安を売りにし、スーパーマーケット・セルカ（萩生）の店先で、毎週日曜日に朝市を、火曜日と土曜日に夕市を行っている。

「朝市会は、営利ではなく地域の活性化が大きな目的。朝市・夕市を地域の交流の場にしようと立ち上げたものです」と話すのは、会で中心的な役割を果たす高橋洋一さん。発端は、洋一さんの住む地区の会合で「市場でもやったら楽しいべな」との話が出たことだった。それが町商工会に伝わり、「セルカの前で朝市をやってみませんか」と洋一さんの下へ持ちかけられた。昨年の秋のことだった。

引き受けてはみたものの、いざ市をするととなると、何を出品してよいものか思案に暮れたという。洋一さん自身、3時間かけて山菜のミズを採りに出かけたことも。だが、長く続けていくには、無理をしないことが大切だと気づき、ナス、キュウリ、カボチャといったどこの家の畑にもある、そして形がふぞろいな野菜を出してみた。結果として、必要ならばお客様は買ってくれる、そんな確かな手ごたえを得ることができた。

徐々に参加する仲間が増え、並ぶ品目もおおのずと増えていった。お盆の仏壇に飾る夕顔や募参りに使う「はかざ」といったものまで出品されるようになったが、それらはとても売れたという。「はかざを作ったり、夕顔を栽培する人が少なくなってきたからでしょう」と洋一さんは解説する。



採れたての新鮮な野菜が並ぶ朝市会の直売。「利益よりも交流」と皆さんが話すぐらい、値段はどれも市価よりも安い

朝市会 (仮称)

平成22年7月設立。現在、萩生地区の10世帯が参加し、朝市、夕市として自家製の農産物などを直売する。目的は地域の活性化と交流の輪を広げること。趣旨に賛同し、参加してくださる方を町内から広く募っている

information

- ◆朝市 毎週日曜日 9:00~12:00
- ◆夕市 毎週火曜・土曜日 14:00~18:00
- ◆場所 スーパーマーケットセルカ前(萩生)



「値段は、出品者が自由に決めることができる。値札を見ると100円、150円、300円とどれも区切りがよく、市価よりも安い。「最後の売り上げの計算が楽だから」と洋一さんは笑う。

ところで店先でそんな安く売られては、セルカの商売に影響はないのだろうか？ それどころか「セルカさんには、場所もテントも無償で貸してもらっている」という。その協力の理由を同店の堀英明専務はこう語る。

「私たちも、地域に『にぎわいの場』を作りたいという願望を持っていました。売る人と買う人が交流し、楽しめる場所です。野菜の販売については、当店では朝市会と重ならないよう商品を取り揃えるようにしていますから心配はしていません」。そして「朝市会の名が広がり、多くのお客様が訪れてくれるように、当店もタイアップしてがんばっていききたい」と意気込む。

今年で74歳になった高橋ハツ子さんも出品者の一人。「野菜作りが大好きで、愛情こめて作った野菜を人に

買ってもらえるなんてとても幸せなことです。売れ残れば悔しいけど、次の励みにもなります。何よりも家にばかりいたのが、こうして朝市会を通して新たな交流ができたことがうれしいです」

食べきれなかった自家製の農作物については捨てざるを得なかった経験は、畑をしている人ならば一度はあることだろう。もし欲しい人がいるならば、その人に提供できる場が必要だ。そのニーズに朝市会は応える。

そしてハツ子さんがうれしそうに語る、人との新しい出会いも待っている。

洋一さんは「長く続けること」が最も大切だと考えている。

「白鷹町の『どりいむ農園』も長い年月をかけてあそこまで知名度を上げた。自分たちも粘り強くやるしかない」

さらに「もし参加したい人があれば、一度、朝市・夕市に遊びに来てください。温かい雰囲気の中で売ることの楽しみを分かち合えるはずですから」と新たな仲間が増えることに期待を寄せている。



写真右／自宅の畑でキウイを摘む高橋洋一さん。約50aの畑に15種類以上の農作物を栽培する。朝市・夕市に出す野菜は、その日に収穫したものばかり。「新鮮さが売り」と胸を張る

写真上／お客様との交流は直売の楽しみのひとつ。おいしい食べ方のアドバイスをしたり、手書きのレシピを渡したりすることもあるという。温かい雰囲気を大切にする



町の特産品開発に
情熱を注ぐ高校生



置賜農業高等学校 飯豊分校

Challenge 3

「地域の人たちと関わって
研究するのは、とても楽しい」

県立置賜農業高等学校飯豊分校では、草花・野菜栽培、特産品研究、環境調査、食品加工の四つの課題を設け、研究に取り組んでいる。その中で、町の活性化を目指し、特産品の開発を進めているのが、特産品研究班と食品加工班である。

特産品研究班の目標はヤマユリの増殖法の確立。花とユリ根を量産し、町の特産品として商品化したいと意気込む。ヤマユリは、「ユリの王様」と呼ばれ、大きく華麗な花を咲かす。町内では中津川地区などで群生が見られるが、全国では絶滅危惧種に指定している県があるほど希少価値が高い。さらにその球根は、古くから食され、今も高級食材として注目を浴びている。当校でのヤマユリの研究は昨年から始まったばかり。全国でも

量産に成功した事例はまだなく、野生の植物ゆえに生態に不明な点も多い。さらに種から球根になるまで土の中で3年から4年を要するから容易ではない。

「今年は猛暑の影響で咲いた花は小さく、葉につやもなかった」と新野清水さん(3年・白鷹町)は、省みて悔やんだ。ヤマユリの栽培の難しさをあらためて実感した。

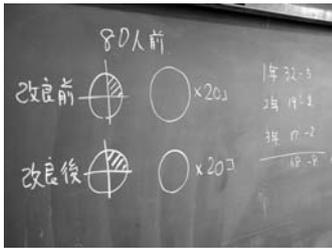
「学校にある古い器具や施設を間に合わせて研究しているのが現状です。設備が整えば、生徒たちは研究を深めることができるのですが…」

担当の中川聡先生は悩みを打ち明ける。だが設備の不足にめげず、生徒たちは懸命だ。「大きな花が咲いたときは、達成感に満たされます。ヤマユリの減少を食い止める役に立ちたい」と渡部遙さん(3年・米沢市)は意欲的だ。さら



種子繁殖と球根のりん片から培養する2つの手法でヤマユリを発芽。さらにポットに球根を植え付け、開花させることに特産品研究班は成功

ヤマユリの花と球根の量産を目指す特産品研究班。2年生5人、3年生4人の計9名で研究に取り組んでいる



**山形県立置賜農業高等学校
飯豊分校**

昭和23年創立。手塚美雄校長。現在、農業科で生徒68名が学ぶ。平成22年度のスローガンは、「入りたい」、「入ってよかった」、「働いてよかった」と思う、三つの「思う」学校づくり
飯豊町大字椿2800 ☎72-2244

information

各種研究発表
10月30日④ 10:00～
会場／町民総合センター「あ～す」
玄米とユリ根を使ったどら焼き販売
11月3日⑧ 9:30～
会場／秋の収穫祭会場にて
(町民総合センター「あ～す」)

に嶋貫舞さん(3年・川西町)も「中津川地区やどんでん平ゆり園の方々とも協力して活動してきました。地域の人たちと関わって研究するのは、とても楽しいです」とヤマユリの研究の魅力を話す。

一方、食品加工班ではユリ根と玄米を組み合わせた食品の開発を目指している。もともと玄米の研究に関して当校には下地があった。平成12年ごろから米の消費拡大を目指して玄米の研究に着手。16年には、玄米ケーキを使ったアレギー食物対策のプロジェクトを発表し、日本学校農業クラブ全国大会で最優秀賞を受賞する。その成果が今も当校に生きている。先輩から受け継いだ玄米のノウハウと特産品開発研究班が取り組むヤマユリとの連携で、新たな町おこしとなる食品を生み出すというのだ。

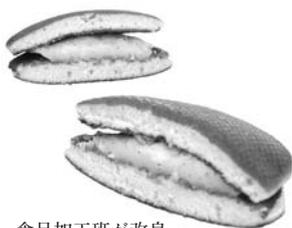
これまでに、ピザやクッキー、ゆべしなど、さまざまなもので試行錯誤してきた。「玄米を入れすぎると生地がパサパサ感が出て食感が悪くなりま

ときはその風味を失わないようにしなければなりません」と内山奈菜美さん(2年・米沢市)は開発の難しさを話す。そしてこれまでの結果から、どら焼きが二つの素材に一番マッチしているとの結論に行き着いた。玄米を使った生地の食感もよく、ユリ根の風味も出ているという。

しかし、食品の商品化には大きなハードルがある。ユリ根が高級食材であるため、コストが高つくことだ。研究用に使用する購入のユリ根でも、100グラムで300円もかかっている。もし特産品開発班のユリ根の量産が成功すれば、商品化に弾みがつく。

「菓子の香月さんやホテルフォレストいいでさんなどからもご指導とご協力をいただいています。その期待に生徒たちと共に応えたい」と担当の高梨美和子先生は話す。

「農業高校として地域に役立ちたいという願いと共に、研究の中から一つでも成果を得て、生徒に自信と誇りを持ってもらいたい」。岸順一教頭は研究に込める思いをそう語ってくれた。



食品加工班が改良を進めている玄米を使った生地とユリ根のあんのどら焼き



玄米とユリ根を使い、町の新たな特産品となる菓子や料理の開発を進める食品加工班。2年生4人、3年生4人の計8名で研究に取り組んでいる

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課総務情報室まで ☎72-2111内線222



手ノ子川東自主防災会防災訓練

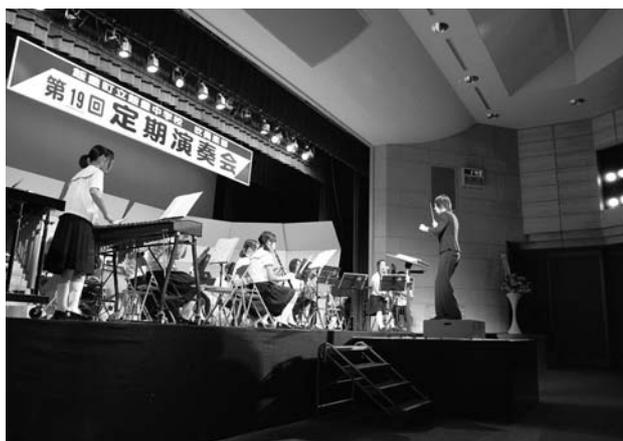
地域内の連携こそ防災力

9月12日、手ノ子スキー場を会場に、手ノ子川東自主防災会防災訓練が行われました。同防災会は、向原、向原北、萩の3部落で組織。住民約60名が参加し、大地震の発生を想定に被害状況報告訓練、消防団の放水訓練、生活班による炊き出し訓練などを実施しました。そのほか消防署飯豊分署職員による心肺蘇生法の講習なども行われました。横山勝雄会長は「訓練の継続は、災害時の冷静な行動につながります」と参加者に防災意識の大切さを呼びかけました。



飯豊中学校吹奏楽部第19回定期演奏会

名門の響き



9月19日、町民総合センター「あ〜す」で、飯豊中吹奏楽部定期演奏会が開かれました。演奏に先立ち、部長・金田理沙さん(3年)が、県大会では10年連続金賞受賞という栄誉に輝きながらも東北大会出場を逃し、悔しかったことなどを報告。演奏会は3部で構成され、大編成の演奏、合唱、アンサンブルなど18曲を次々と披露。部員43名の息の合った演奏に、会場から惜しみない拍手が送られていました。

写真家・佐藤秀明先生の写真教室

カメラを持って地域再発見



9月13日、中津川小中児童生徒8名を対象に写真家・佐藤秀明先生による写真教室が行われました。子どもたちに写真撮影の楽しさを伝えるとともに、カメラを通して地域の美しさや自然の大切さなどを再認識してもらおうと企画されました。初めにスライドを使い、佐藤先生が国内外で撮影した雄大な自然の写真を鑑賞。その後、子どもたちは構図の作り方などを教わりながら、風景写真の撮影に挑戦しました。



飯豊町議会報告会

開かれた議会を目指して

9月15日と16日にかけて、町内5地区の地区公民館を会場に町議会報告会がありました。目的は、議会活動状況の報告と町民の皆さんから町政に対する意見を聴き、行政改革へ反映させること。そのうち15日の中部地区公民館の報告会には、約30名の住民が参加。参加者からは「町議会が住民にとって身近になるためには、夜や土曜・日曜日に議会を傍聴できるようにしてはどうか」などの意見がありました。そのほかにも米価の問題など活発な意見が交わされました。

白樺地区公民館が米沢二中で環境教室

環境活動は町外に広がる



EM（有用性微生物群）を使った環境活動に取り組む白樺地区公民館は、9月7日、市立米沢二中の1年生21人を対象に環境教室を行いました。総合学習の一環として、学校側から同公民館職員の鈴木孝さんと川崎てい子さんへ講師の依頼がなされました。二人は、EMを使いプール清掃をした実例などを説明。生徒たちは、米のとぎ汁を使ったEM活性液づくりにも挑戦し、微生物の働きなどを学びました。

手ノ子八幡神社に「北緯38度の雫」完成

平和の願いを込めて



9月15日、地元の有志の方々により、手ノ子八幡神社に「北緯38度の雫」と名づけられた手水舎が完成しました。手ノ子地区と同緯度の38度線には、イタリアのローマ、スペインのマドリードなど名高い都市が含まれているとともに、朝鮮半島を二分する軍事境界線もこの位置。命名した手ノ子小の高井耕次校長は「子どもたちには、地域の誇りと平和の尊さを感じ取って欲しい」と話されました。



やっぱり異常気象!? オオヤマザクラが開花 (黒沢地区)



給食に野菜を提供する白樺リサイクル会が児童と交流(第二小)



日向理さんによるミュージックワークショップ (あ～す)

一般会計歳入・歳出額の内訳

▼一般会計歳入決算額

(単位：千円、%)

項目	本年度決算額	構成比	前年度対比	前年度決算額
町 税	661,409	10.0	▲12.5	755,493
分担金及び負担金	43,241	0.6	5.3	41,070
使用料及び手数料	93,326	1.4	▲4.5	97,724
財産収入・寄附金	15,380	0.2	30.0	11,829
繰 入 金	53,143	0.8	79.1	29,669
繰 越 金	217,119	3.3	33.1	163,123
諸 収 入	91,044	1.4	▲22.6	117,583
地方譲与税	91,168	1.4	▲5.6	96,614
各種交付金	113,697	1.7	▲6.1	121,064
地方交付税	3,049,536	46.0	1.3	3,011,875
国庫支出金	1,167,758	17.6	421.5	223,907
県 支 出 金	241,543	3.6	31.0	184,446
町 債	794,800	12.0	77.6	447,400
計	6,633,164	100.0	25.1	5,301,797

▼一般会計歳出決算額

(単位：千円、%)

項目	本年度決算額	構成比	前年度対比	前年度決算額
議 会 費	74,462	1.2	5.3	70,747
総 務 費	1,059,456	16.9	24.4	851,664
民 生 費	1,065,878	17.1	23.0	866,865
衛 生 費	261,654	4.2	3.3	270,453
労 働 費	47,635	0.8	133.7	20,383
農林水産業費	909,766	14.6	92.2	473,238
商 工 費	159,296	2.5	35.9	117,251
土 木 費	544,937	8.7	84.7	294,999
消 防 費	250,817	4.0	19.4	210,089
教 育 費	637,537	10.2	32.2	482,076
災害復旧費	11,459	0.2	2.7	13,849
公 債 費	1,226,090	19.6	2.2	1,253,065
予 備 費	0	—	—	0
計	6,248,987	100.0	26.9	4,924,679

健全化判断比率及び資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、健全化判断比率および資金不足比率の公表が義務づけられています。平成21年度決算に基づき算定された本町の比率は、下表の通りで、前年度よりも改善しており、いずれの指標においても財政悪化の判断基準に達していません。

しかし、財政が厳しい状態にあることに変わりはないので、これからも財政の健全化に努めていきます。

▼健全化判断比率

(単位：%)

項目	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
町の比率	—	—	15.3	103.1
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	40.00	35.0	

※赤字額がないため、実質赤字比率および連結実質赤字比率は「—」で表示しています。

▼資金不足比率

(単位：%)

会 計	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0
農業集落排水事業	—	
生活排水個別処理	—	

※資金不足比率がないため、資金不足比率は「—」で表示しています。

特別会計決算

(単位：千円)

会 計 別	歳入決算額	歳出決算額	
国 民 事業勘定	844,055	782,509	
健 康 保 険 直診勘定	132,199	130,334	
後 期 高 齢 者 医 療	80,648	79,689	
物 品 調 達	17,023	17,023	
老 人 保 健	10,346	10,141	
介 護 保 険	891,302	869,061	
訪 問 看 護	21,439	20,558	
介 護 老 人 保 健 施 設	252,779	252,708	
萩 生 財 産 区	422	153	
豊 原 財 産 区	405	91	
添 川 財 産 区	3,377	2,889	
豊 川 財 産 区	548	143	
中 津 川 財 産 区	6,390	6,383	
農 業 集 落 排 水 事 業	524,415	520,710	
生 活 排 水 個 別 処 理 事 業	33,655	33,308	
水 道 事 業	損益勘定	209,566	168,907
	資本勘定	30,996	90,020

町のお金はどのように使われたのか 平成21年度決算報告

平成21年度の一般会計と特別会計の決算が9月定例議会で認定されました。
町のお金（予算）はどのように使われたのか、健全化判断比率の状況とともにお知らせします。

決算の概要

一般会計の歳入は、前年度比25.1%増の66億3,316万4千円、歳出は前年度比26.9%増の62億4,898万7千円となりました。

歳入歳出差引額は3億8,417万7千円となり、翌年度に繰越すべき財源を除いた実質収支は3億2,493万8千円でした。

【歳入】

自主財源のうち町税は、企業の大幅減益などにより前年度比12.5%減の6億6,140万9千円となりました。一方、依存財源は、国の緊急経済対策による各種臨時交付金の創設や定額給付金給付事業費補助金などにより、国庫支出金が前年度比421.5%増の11億6,775万8千円となります。

【歳出】

義務的経費のうち人件費は、職員数の減少などにより前年度比4.3%減の9億8,068万7千円となりました。公債費については、償還のピークを超えて年々減少しており、前年度比2.2%減の12億2,609万円でした。なお、町債の年度末残高は3億2,406万8千円減少し、68億1,853万6千円となりました。

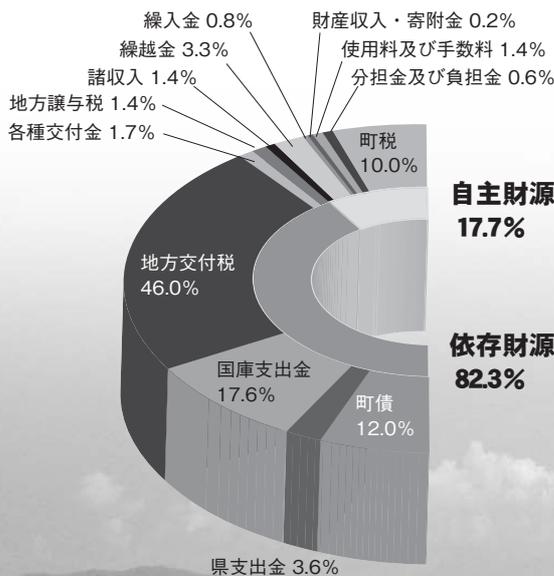
投資的経費については、木質バイオマス製造施設整備事業やさゆり保育園改修事業などに取り組み、前年度比181.8%増の11億7,418万円でした。

そのほかの経費のうち、物件費については、雇用確保対策による臨時職員賃金および業務委託の増

加、各学校へ校務用パソコン、電子黒板などの整備により前年度比27.0%増の6億8,017万3千円となりました。

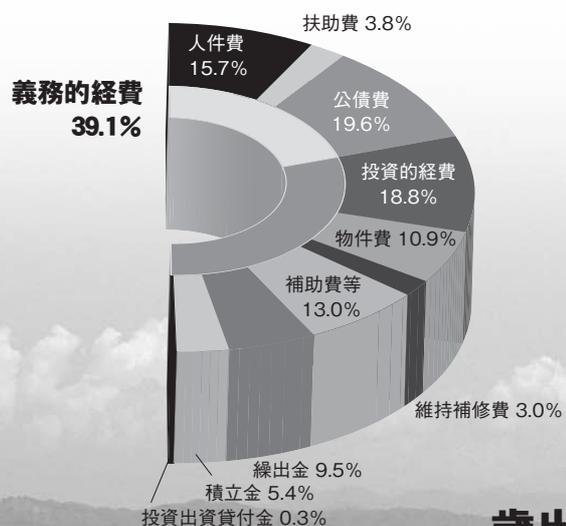
補助費は、定額給付金給付事業などにより前年度比15.0%増の8億1,227万7千円。維持補修費については、道路維持や冬期間の交通安全確保などにより前年度比25.1%増の1億8,507万6千円となりました。繰出金についても、介護老人保健施設特別会計および国民健康保険特別会計(直診勘定)への繰出が増加したことから16.9%増の5億9,107万3千円でした。

また、積立金については、地域活性化公共投資基金を新設したことから275.5%増となり、3億3,867万1千円となりました。



歳入

66億3,316万4千円



歳出

62億4,898万7千円

「野良犬が家の周りを歩いていて怖いんですけど…」

役場の住民税務課生活環境室には、動物に関する苦情や対応を求める連絡が住民の方から寄せられることがある。ほかに「飼い犬がいなくなった」「野良猫が家の敷地に糞尿をして困る」など、人の生活のそばにいる犬と猫に関するものが多い。

中でも犬については、人に危害を加える恐れがあるため、早急な対応が必要だ。その場合、専門機関である置賜保健所に捕獲を要請することになる。狂犬病予防法では、保健所の予防員によって犬の捕獲が認められている。捕獲された犬は保健所に収容され、飼い主が現れるのを待つ。

一方、猫の場合、法律の規制などで保健所が捕獲することはできない。しかし、実態としては、猫もまた相当数が保健所に引き取られている。大半は、拾われたものや、飼っていた猫が子を産んで増え、手に負えなくなったなどの理由で持ち込まれる。

「持ち込まれた犬、猫の収容を拒否して、その人に動物を捨

てられてしまえば、犯罪行為へと導いてしまう可能性がある」

置賜保健所生活衛生課の後藤芳恵主任獣医師は、その葛藤を吐露する。動物の遺棄は犯罪行為。捨てることは許されない。遺棄した者には50万円以下の罰金刑が課せられる（動物の愛護及び管理に関する法律）。平成21年度中、置賜保健所で収容した犬は約100頭、持ち込まれた猫は約500匹にもなる。

置賜保健所で一日に収容できる頭数の限界は、犬は約26頭、猫は約10匹だ。檻の数や餌代、人間的な理由などから、それ以上に収容することは難しい。もしそれ以上に増えれば、中にいる犬、猫のどれかを処分していかざるを得ない。

収容された犬・猫は、まず飼い主がいるのかどうかの調査から始まる。いないと判断された場合は、欲しい方へ譲渡するに適しているか、動物の健康状態や性格などから検討する。

新しい飼い主を待つ時間はおよそ2週間。ペットに適した犬、猫でも飼いたいという希望者が現れなければ、その後は殺処分されてしまう。

緊急レポート◎置賜保健所の現場から

収容の限界、およそ二週間。飼い主の良心で守られる命。

少しでも多くの動物の命を救おうと置賜保健所では、犬・猫の譲渡事業に取り組んでいる。保健所で収容する動物を減らすためには、飼い主のルールとマナーの徹底しかほかにない。現場の声をレポートする。



迷子になっていたオス犬は、保健所職員によって捕獲された。捕獲車の中で鳴くその声は、まるで飼い主を呼んでいるように聞こえる

収容された時点で人に慣れることができない野犬や野良猫、または病気に感染しているものは譲渡に不適合と判断され、もっと早い段階で処分の対象となる。

では、犬と猫にそんな悲惨な目に遭わせないようにするためにはどうしたらよいのか――。

「飼い主のマナーとルールの遵守以外ありません」と後藤主任獣医師は言い切る。「愛犬には、各市町で生涯に一度の登録が必要です。また、年一回きちんと狂犬病予防接種をし、鑑札と注射メダル（狂犬病予防注射済票）を首輪に装着してください。万が一愛犬が迷子になった場合、保健所ではその番号から飼主に連絡をとることができません。猫の場合は、避妊と去勢の手術をして、自分が飼えない数以上の子どもを増やさないとが大切です。動物を飼うには、一生涯のことを考え、責任を持って最後まで飼う覚悟が必要です」

昨年度、保健所が取り組む「犬・猫の譲渡事業」によって34匹の猫がペットとして各家庭に引き取られた。わずかな確率で救われた小さな命の重みをもう一度見つめ直したい。

犬・猫の譲渡事業

置賜保健所では、収容された犬・猫が1頭でも多く幸せに生きられるように、住民の皆さんへ無償で譲渡する事業を実施しています。

【譲渡までの流れ】

- ①保健所の「譲渡前講習会」を受講
- ②譲受申込書を保健所に提出
- ③保健所から犬・猫の譲渡情報提供
- ④希望する犬・猫と対面
- ⑤誓約書による譲渡の手続き
- ⑥犬・猫の引渡し

【譲渡する犬・猫】

離乳していないもの、感染症にかかっているもの、凶暴性・攻撃性があり人に慣れることができない犬・猫は譲渡の対象外

【譲渡前講習会】

日時／毎月第3金曜日
15：30～（1時間）

場所／置賜保健所

※希望者は事前に置賜保健所生活衛生課へ電話で申し込みが必要です

【譲渡にあたっての約束】

犬の場合は町への登録と狂犬病予防注射を、猫の場合は不妊手術を行うなど、動物を飼うにあたっての最低限のルールとマナーの徹底を誓約書で約束します。



住民から持ち込まれ、引き取られた子猫。大切に飼ってくれる人がいれば、処分されることはないのだが...

飼い主の責任で、解決してもらう努力が必要 処分は、保健所にとって一番つらい結果

住民の方から犬・猫などの動物が保健所に持ち込まれた場合、必ず次のことをお願いしています。

一つ目は、近所に飼っている人はいないかの確認です。もし処分後に飼い主が現れたら、大変な事態となります。

二つ目は、飼い主の責任で増えた子犬・子猫などは、できるだけ自らの努力で新しい飼い主を探していただくことです。置賜保健所の1階ホールには、

飼い主募集の掲示板を設けていますので、そちらも利用してください。

三つ目は、もし飼いたい人がいない場合、動物たちは処分されるということの理解です。担当する私たち保健所職員にとっては、一番つらい結果です。

少しでも収容される動物の数が減るように、そして「犬・猫の譲渡事業」を多くの方に知ってもらい、動物たちの命が救われるよう願って止みません。

interview 行政の立場



山形県置賜保健所生活衛生課
乳肉衛生管理担当 主任獣医師
後藤 芳恵 さん



置 賜 保 健 所
(山形県置賜総合支庁保健福祉環境部)

〒992-0012 米沢市金池3-1-26
☎0238-22-3750
(生活衛生課乳肉衛生管理担当)
☎0238-22-3003

地域の公衆衛生活動の中心となる公的機関。衛生環境の向上を図るほか、疾病の予防対策なども行う。子どもの発育からエイズまで幅広い分野で住民の健康相談も実施している。

置賜保健所 検索

直伝おふくろの味



さつまいもサラダ

イモの甘みとマヨネーズの酸味がぴったり

【材料】（4人分）

- ◇ サツマイモ（皮をむいたもの） 400g
- ◇ カッターチーズ（うらごしタイプ）
- ◇ レーズン 70g
- ◇ キュウリ 25g
- ◇ マヨネーズ 大さじ3杯
- ◇ 塩・コショウ 少々

【作り方】

- ① サツマイモは1センチほどの厚さに輪切りにし、厚めに皮をむき、イチヨウ型に四等分に切る。10分ほど水にさらし、柔らかくなるまでゆでた後、湯を切り、熱いうちに軽く塩、コショウを振る。
- ② レーズンを3分程度ぬるま湯に浸して柔らかくする。
- ③ キュウリは薄く輪切りにし、塩でもみ、水気をしぼる。
- ④ 冷めた①に、②、③、マヨネーズを入れて混ぜ合わせる。さらにカッターチーズをざっくり混ぜて出来上がり。

カッターチーズを使ってヘルシーに仕上げました



萩生地区
食生活改善推進員
佐藤てい子さん

息子さんのお嫁さんから教わったサツマイモのサラダです。おやつ、お茶請けなどにも活躍します。

サツマイモは、多くの栄養素を含んでいますが、特にビタミンCは、一日の必要量をほぼ摂取できるとのことです。カッターチーズは、プロセスチーズより脂肪が低く、チーズ独特の匂いが少ないのが特徴です。チーズが苦手な人も混ぜ込んであるので気にせず食べれるのではないのでしょうか。

料理のポイントは、サツマイモの皮を厚めにむき、熱いうちに塩、コショウをすることです。そうすることで、味がしっかり付きます。また、マヨネーズと混ぜ合わせるときは、イモをつぶさないようにざっくり混ぜることで、イモの持つ甘みを生かすことができます。レーズンの代わりにリンゴを入れてもおいしいと思います。



こどもみらい館の予定表 (10月・11月の日程)

カッコ内は会場名。そのほかはこどもみらい館

10月15日(金) 10:00～	なかよし広場 (手ノ子幼稚園)
19日(火) 10:30～	かんがるー広場
20日(水) 10:00～	3歳児リトミック (あ～す)
21日(木) 10:00～	なかよし広場 (さゆり保育園)
22日(金) 10:30～	ミニミニ運動会
26日(火) 10:00～	なかよし広場 (いいで中部幼稚園)
27日(水) 10:00～	なかよし広場 (つばき保育園)
11月2日(火) 10:00～	4歳児リトミック (あ～す)
4日(木) 10:30～	栄養士とおやつ作り
6日(土) 10:30～	ブックスタート広場
9日(火) 10:30～	あそびの広場
11日(木) 10:30～	交通安全指導

episode

子育て応援
kosodate
ouendan
談

手作りおもちゃのすすめ

「作ったおもちゃは宝物！」

空き缶、ティッシュの空箱、ラップの芯。どれも子どもにとっては大切なおもちゃの部品だ。箱を重ねればロボットや怪獣に変身し、広告紙はカラフルな飛行機に早変わり。大きなダンボール箱は、男の子にとっては秘密基地、女の子はまごとの家にと大活躍。友達と一緒に遊べば、みんなの意見でどんどんアイデアが膨らんでくる。ときには大人の知恵を貸してあげると、子どもはさらに工夫を重ねていく。

出来上がったものは決して上手じゃないけど、既製のおもちゃでは味わえない、遊びの楽しさがそこにはある。子どもの遊びが家族の話題となり、親にとっても不細工な手製おもちゃが輝いて見えてくる。ごみが宝物に変わる瞬間だ。手作りの楽しさを子どもと大人と一緒に楽しむのも悪くない。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



今月の おすすめ図書



児童図書

「ぼくなにをたべてたかわかる？」

みやにしたつや/作・絵 鈴木出版
もぐもぐ、あむあむ、しゃりしゃり、ぶちゅぶちゅ。ごっくん！何かを食べていたゴリラくん。お皿には残った皮が…。食べる音も楽しい絵本。



児童図書

「10ぴきのかえるのあきまつり」

伸川道子/絵 間所ひさこ/作
PHP研究所

明日は、ひょうたん沼の秋祭り。おみこしの屋根には、けろけろ神社のお宝「おかえるさま」が飾ってあった。ところが次の日、おかえるさまが盗まれていた！

一般図書



「おしんの遺言」

橋田壽賀子/著 小学館

本当の豊かさ、幸せとは。1983～84年に放送されたNHK連続テレビ小説「おしん」の名にちなんだ「芯」「真」「辛」など12の文字に、著者の生き方と老い方を重ね合わせて綴る。



一般図書

「連続写真でわかる！野菜の育てかた・生長過程の写真575点掲載」

学研パブリッシング
学研マーケティング (発売)

トマト、ナス、キュウリ、ジャガイモなど人気野菜32種の育ち具合を密着記録。種まきから収穫に至るまでの生長過程の写真を掲載し、作業のポイントやタイミングを解説。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日・年末年始
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



シリーズ第1弾：スポーツ少年団

わかさサッカースポーツ少年団

- ◆監督／佐藤智昭さん(萩生)
- ◆コーチ／梅津智宏さん(長井市)、皆川直人さん(萩生)、新野昭彦さん(中)
- ◆団員／26名
- ◆団員募集対象／町内小学生・男女

●スポーツ少年団入団などのお問い合わせは、町教育委員会内スポーツ少年団事務局まで☎72-3086（町民スポーツセンター）

- ◆練習日／毎週水曜日（19:00～20:45）
毎週土・日曜日（9:30～11:30）
- ◆練習場所／町民スポーツセンター、置賜白川
おらだの川多目的運動広場
- ◆クラブのピーアール
サッカーは競技場を走り続ける過酷なスポーツ。選手には持久力が求められます。だからこそ、わかさサッカースポーツ少年団では、運動に加え、食育による体づくりにも力を入れています。「運動力の向上とバランスの取れた栄養で、町内から日本で活躍できるサッカー選手を育てたい」と指導者の皆さんは意気込みます。



◀佐藤智昭監督

佐藤監督にとって
サッカーとは…
町内にサッカー人口を
増やしたい！

連載 随想 町長の目と歩き

「争いの日々を越えて」

後藤 幸平

就職の第一志望は新聞記者だった。何事もないような平穏な日常に隠された人間ドラマ、欲望と野心、失意のふちから這い上がるうとする人々の姿など、事件や社会の断層を鋭くえぐり出す仕事に憧れていたのだから興奮する話だ。

いまは新聞を読むのが趣味である。毎日欠かさず三紙に目を通す。まず山形新聞。地域の今を細部にわたって報道する姿勢はほかの追随を許さない。次に朝日新聞。辛口の批評精神と少数意見をおろそかにしない市民寄りの論調には定評がある。そして日本経済新聞。グローバル化する

社会を膨大なデータに基づいて分析し情報を発信し続けている。毎日新聞と読売新聞は役場のマガジンラックから取り出して読む。毎日新聞のコラム、読売新聞のバランス感覚も捨てがたい。さらに、赤旗日曜版と聖教新聞、農業共済新聞、全国農業新聞と続く。こうして小さな書齋はいつも新聞の山だ。

たしかそれは一九八八年一月一日

の日程の社説だ。東西冷戦の終りを予感させる情勢とそれでもなくなり核の脅威を述べた後で、シェークスピアと同時代の詩人ジョン・ダンの詩を引用する。ある島に吊いの鐘が鳴った。道行く人が老人に聞く。あの鐘は何だ、誰の吊いだと。すると老人は、「この小さな島で誰の不幸かと問うな、他人の悲しみはあなたの悲しみである」と答える。

社説は、ダンの言葉は現代でもなお色あせないとして、他人の不幸を自分の権益拡大の好機とすることはあっても自分の損失と捉える精神はあまりに薄いと断じ、地球の裏側の出来事がリアルタイムでお茶の間に届く時代、個人の未来は人類共通の未来とともにあると結んでいた。深く脳裏に焼きついた社説である。

就任して二年、職員が抱える課題に夜遅くまで話し込むこともある。良い町にしたいとがんばる職員に、ダンの言葉を思い起こし、個人と社会、町民との信頼関係などを語りかけ励ましている。

◆町小学校陸上競技大会

第一小…(一)、第二小…(二)、手ノ子小…(手)、添川小…(添)、中津川小…(中)

【5年生】

◇100^m男子

①青木天翔(二)②伊藤政也(手)③志田郁弥(二)

◇100^m女子

①今野瑞帆(二)②大橋瑞穂(二)③小池涼楓(添)

◇50^mハードル男子

①青木天翔(二)②水島駿馳(一)③山口俊之介(添)

◇50^mハードル女子

①今野瑞帆(二)②梅津優香(手)③嘉藤かな(一)

◇1000^m男子

①梅津駿也(一)②志田郁弥(二)③山口裕輝(一)

◇800^m女子

①大橋瑞穂(二)②嶋貴舞(手)③佐藤里香(一)

◇走り幅跳び男子

①舟山拳人(一)②渡部一馬(一)③寒河江亮太(手)

◇走り幅跳び女子

①舟山佳那(二)②井上千夏(手)③横山優花(一)

◇走り高跳び男子

①伊藤拓馬(添)②長谷川拓音(一)③大場圭吾(二)

◇走り高跳び女子

①高橋瑞穂(一)②村上遥奈(一)③小池涼楓(添)

◇ソフトボール投げ男子

①舟山和己(二)②疋田佑聖(二)③渡部蒼人(一)

◇ソフトボール投げ女子

①志田千紘(二)②横山芽依(手)③高橋優紀(添)

【6年生】

◇100^m男子

①伊藤篤(二)②梅津雅治(一)③佐藤勝希(一)

◇100^m女子

①後藤あいり(二)②横山朱里(一)③小川さおり(二)④佐藤未沙姫(添)

◇50^mハードル男子

①鈴木大地(二)②小林陸矢(一)③峯村大樹(一)

◇50^mハードル女子

①横山朱里(一)②石原花凜(二)③佐藤未沙姫(添)④齋藤麻衣(手)

◇1000^m男子

①鈴木春記(二)②宇津木優樹(一)③佐藤遼太(一)

◇800^m女子

①小川さおり(二)②佐原詩乃(添)③手塚陽佳(一)

◇走り幅跳び男子

①伊藤篤(二)②佐藤勝希(一)③鈴木翔太(手)

◇走り幅跳び女子

①那須和(一)②後藤あいり(二)③樋口仁美(一)

◇走り高跳び男子

①青木伶磨(一)②濱邊圭吾(一)②舟山響(二)

◇走り高跳び女子

①高山天音(一)②舟山愛彩(一)②川村沙音里(一)

◇ソフトボール投げ男子

①舟山直杜(二)②井上翔(二)③山本涼輔(添)

◇ソフトボール投げ女子

①梅津愛美(二)②井上玲菜(手)③細谷美月(二)

◇混合リレー

①第一小②第二小③手ノ子小

◇男子リレー

①第二小②第一小③手ノ子小

◇女子リレー

①第二小②第一小③添川小

◆全日本吹奏楽コンクール山形県大会

◇中学校大編成
金賞／飯豊中

◆山形県少年の主張大会会長井地区大会

③嶋貴愛穂(飯豊中)

◆西置賜地区中学校新人体育大会(下記はすべて飯豊中)

◇団体

優勝／柔道男子
第3位／野球、女子バスケットボール、女子バレーボール、女子ソフトテニス、男子卓球、男子水泳団体

◇個人

【第1位】

志田龍星／男子200m平泳ぎ(大会新)
横山大／柔道男子73^{kg}級
舟山広大／柔道男子90^{kg}級

【第2位】

志田龍星／男子50m平泳ぎ
嶋貴海／男子100m平泳ぎ

【第3位】

笹川裕衣／女子100m平泳ぎ、女子100m背泳ぎ
渡部拓海／柔道男子50^{kg}級
山口勇毅／柔道男子66^{kg}級

◆山形県統計グラフコンクール

入選／伊藤瑞姫(手ノ子小)
学校奨励賞／手ノ子小

◆長井地区防犯協会連合会防犯作品コンクール

◇標語・小学校の部
優秀／伊藤拓馬(添川小)

◆子ども県展

入選／今麻広(手ノ子小)、舟山晴斗(添川小)、八島佳之(手ノ子小)、寒河江恭平(同)、屋嶋健(第一小)、志田翔(第二小)、寒河江亮太(手ノ子)、井上知夏(同)、舟山和己(第二小)、伊藤拓馬(添川小)、小林陸矢(第一小)、高橋空(飯豊中)、小川みのり(同)、梅津昌樹(同)、舟山祐司(同)、小林楓佳(同)

◆県美展

山形放送賞／舘石茂・彫刻「伸進虫」
入選／梅津拓雄・洋画「秋立つ水面」

◆ゆめ半島千葉国民体育大会ゴルフ競技出場

鈴木健児

県グラウンド・ゴルフ協会ホールインワン基金より
介護老人保健施設「美の里」に加湿器を寄贈

9月29日、山形県グラウンド・ゴルフ協会ホールインワン基金より、介護老人保健施設「美の里」へ加湿器2台(20万円相当)が寄贈されました。飯豊町グラウンド・ゴルフ協会の鈴木春夫会長(菘生)など役員の方々と後藤町長、それに施設の入所者が集い、「美の里」

で贈呈式が行われました。鈴木会長は「皆さんが健康で長生きできますよう、加湿器を役立ててください」と述べると、入所者の方からは「ありがとうございました。大切に使用させていただきます」と感謝の言葉が返されました。



施設の入所者が集まる中、加湿器の寄贈が紹介された

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

就労や学校などの
悩み出張相談会

青年の自立支援を活動の中心とするNPO法人 With優では、若者の悩みに対する出張相談会を行います。

- ◆日時／10月28日(木) 9:30～16:30
- ◆会場／町民総合センター「あ～す」
- ◆対象／15歳～40歳ぐらいまでの方またはご家族の方
- ◆内容／学校や就労に関する事など
- ◆料金／無料
- ◆置賜若者サポートステーションについて／当法人では厚生労働省から委託を受けて若者サポートステーションを運営しています。社会で孤立する若者への就労体験、職場見学、セミナーなどのプログラムを準備しています。詳細はホームページをご覧ください。
- ◆問合せ先／特定非営利活動法人 With優・白石 ☎0238-38-6355
ホームページ http://www.okisapo.com

河川の支障木を
利用しませんか

県では、河川管理上支障となる樹木の伐採協力を募集します。条件悪地での支障木伐採利用については、経費の一部を助成する制度があります。詳細は、県のホームページ（地域情報／置賜総合支庁／総合支庁からのお知らせ）をご覧ください。

- ◆対象／自ら支障木を利用する人（団体・企業などを含む）
- ◆対象河川／置賜白川（黒沢地内、高峰地内、長井市歌丸地内）
- ◆申込方法／下記まで電話で申し込み
- ◆申込期限／10月27日(木)
- ◆申込・問合せ先／置賜総合支庁西置賜河川砂防課維持調査担当 ☎88-8233

山形県看護協会置賜支部
市民公開講座・まちの保健室

地域の皆さんの健康支援として講演会と「まちの保健室」を開催します。

- ◆期日／10月30日(土)
- ◆会場／タスパークホテル（長井市）
- ◆内容・時間
- ①まちの保健室 9:30～11:00
 - 健康相談（血圧測定・体脂肪測定・骨密度測定など）
 - 看護職の再就職相談、育児・介護相談など
- ②講演会 11:00～12:30
 - 講演／「よろこびを力に」
講師／女子マラソン五輪メダリスト
有森裕子氏
- ◆参加費／無料
- ◆その他／講演会は先着200名
- ◆問合せ先
公立置賜総合病院看護部長・多田
☎0238-46-5000

白川土地改良区
臨時職員募集のお知らせ

- ◆職種／維持管理業務（現場対応）
- ◆採用予定人員／1名
- ◆雇用期間
平成23年4月1日より1年間
- ◆応募資格
高校卒（平成23年3月卒業見込みを含む）以上の学歴を有する方
- ◆受付期間／10月18日(月)～28日(木)
8:30～17:00 ※土、日を除く
- ◆受付場所
白川土地改良区事務所（長井市）
- ◆その他／書類審査、人物試験（面接）を行います。応募書類については、下記までお問い合わせください
- ◆問合せ先
白川土地改良区総務課 ☎88-9331

宇津峠を歩こう会
参加のご案内

- ◆日時／10月23日(土) 7:30～
- ◆集合場所／西部地区公民館
- ◆日程
8:30（落合地藏尊）→10:30（宇津峠）→12:00（西部地区公民館・芋煮会）
- ◆服装・持ち物／軽登山姿、運動靴、雨具、帽子、飲料水など
- ◆参加費／芋煮会費・保険・資料代込み大人1,500円
- ◆申込方法／下記まで電話・FAX・Eメールでお申し込みください。ただしFAX、Eメールの場合は、芋煮会の参加の有無、保険加入のため氏名・生年月日を必ず明記してください
- ◆申込・問合せ先
手ノ子地区協議会宇津峠部会・高橋
☎75-2832(兼FAX)
Eメール jun-tk@orion.ocn.ne.jp

西置賜農業フォーラム

園芸作物や農産加工品による産出額アップを目指し、西置賜農業フォーラムを開催します。

- ◆日時／10月20日(木) 13:30～16:00
- ◆会場／めざみの里観光物産館
- ◆内容
 - 基調講演（JAかねやま営農部長）
 - 事例発表（管内の取り組み事例）
 - 農産物の展示試食
- ◆参加費／無料
- ◆参加者
西置賜管内の農業者（関係者）
- ◆募集人数／100名
- ◆申込・問合せ先
役場産業振興課農業振興室
☎72-2111内線262

こせきのまど
戸籍の窓

(9月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所	氏名
白鷹町	鈴木 義信さん
小白川	小野 愛美さん
萩生	山口 剛さん
椿	伊藤 照美さん

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
萩生 宇津木	祥 仁くん	祥 憲 梢
手ノ子 木村	大 雅くん	尚 美和子
添川 田 制	悠 真くん	幸 男 絵 己子
椿 伊藤	稜 真くん	哉 香 美

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
手ノ子 萩 鈴木	チヨウさん	97
添川 剌 島 田	貞 子さん	82

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

		9月分	() 内は対前月比		
世帯数		2,394	(-4)	転入	11
人	男	3,987	(0)	転出	26
	女	4,229	(-11)	出生	6
口	計	8,216	(-11)	死亡	2

**町駅伝競走大会
参加チーム募集**

- ◆日時／10月24日(日)
受付8：30 スタート9：30
- ◆集合場所／つばき保育園前
- ◆チーム編成／3人1組
- ◆種目
 - ①小学生男子の部・女子の部
 - ②中学生以上男子の部・女子の部
 - ③マラソンの部／1.5km・男女別・だれでも参加できます
- ◆競技方法
 - 駅伝／1区間1.5kmを3区間で駅伝
 - マラソン／1.5kmコース
- ◆申込方法／下記まで電話で申し込み
- ◆申込締切／10月20日(水)
- ◆申込・問合せ先
町民スポーツセンター ☎72-3086

**町長杯グラウンド・ゴルフ大会
参加者募集**

- ◆日時／10月31日(日) 13：00～
- ◆場所／すわんぱくグラウンド・ゴルフ場(黒沢)
- ◆参加資格／町内外の在住を問わず健康な方はだれでも参加できます
- ◆プレー方法／○個人戦○男女別・年齢オープン○16ホールの合計打数
- ◆参加料／1人300円
- ◆申込方法
10月23日(土)までに町グラウンド・ゴルフ協会役員または町民スポーツセンターへ電話で申し込み
- ◆町民スポーツセンター受付時間
月・木曜日を除く9：00～17：00
- ◆申込・問合せ先
町民スポーツセンター ☎72-3086

知事と語ろう市町村ミーティング in いいで

吉村山形県知事が飯豊町を訪れ、まちづくりの課題や県政全般について直接県民と意見交換を行う「知事と語ろう市町村ミーティング in いいで」が開催されます。知事と地域や生活の課題について意見交換をしてみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

入場は自由ですが、会場の都合もありますので、事前にお申し込みください。



日時／11月11日(木) 18:30～20:30
会場／町民総合センター「あ～す」

- ◆申込方法
10月25日(月)まで氏名、住所、電話番号を下記まで電話でお申し込み
※ご意見や提案など発言を予定される方は、その内容を添えてください
- ◆定員／130人
- ◆その他／託児サービス(無料)を実施します。希望する方は事前に予約してください
- ◆申込・問合せ先／役場総務企画課総合政策室 ☎72-2111内線226・227

恥ずかしながら36歳で初めて敬老会の催しに触れる機会を得ました。▽「上代そばの会」の取材で、当地区の敬老会へ。そこには、休日の自分の時間を惜しまず、表に裏にと懸命に地域の先輩方をもちなす役員の方々の姿がありました。町内のどこの地域でも見られる光景なのかもしれませんが、目の当たりにし、胸を打たれました。▽辛苦に耐えて地域を守り続けてきた先輩方へ感謝と敬意を表す人たち。高齢者所在不明の問題で付いた長寿大国日本の汚名は、本町には当てはまりません。(横山)

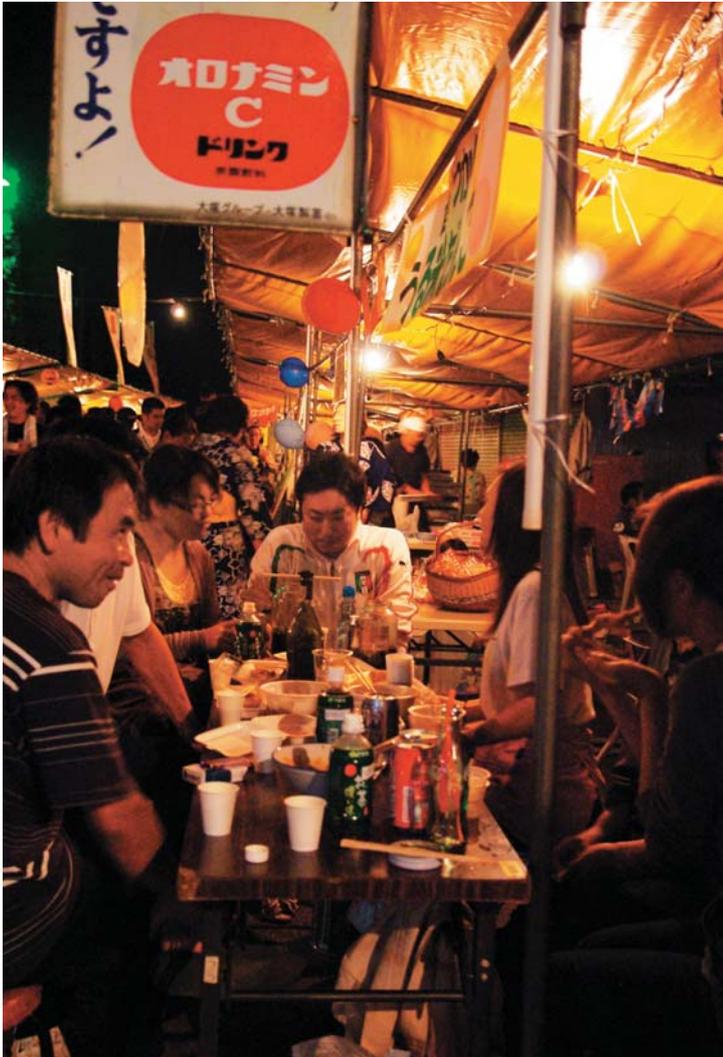


復刻版！椿劇場

どこか懐かしいにぎわいに 一夜限りの椿劇場で出会った

9月20日、椿地区で「復刻版！椿劇場」が開かれた。昭和のにぎわいをテーマに演劇、映画、夜市などが催され、多くのお客様が会場に詰め掛けた。

reproduce! Tsubaki Gekijo
20.September.2010



町中の路地に露店が連なった夜市。お客様は思い思いに会話などを楽しみ、にぎわいは催しの終了が告げられるまでずっと続いた

椿劇場は、昭和30年代まで椿地区に実在した娯楽施設。映画や演劇、漫才、浪花節まで幅広い芸能を楽しむことができた。多くの町民がそこに集い、笑い、涙をともしながら交流を深める場所でもあった。その当時にぎわいを、平成に復活させようと企画されたのが「復刻版！椿劇場」だ。

「椿地区から次々と商店が消えていく中、このイベントの話聞き、地域に元気がでるならぜひ協力したいと役員みんなが賛成した」と椿区民会の佐原正会長は話す。

「椿劇場」には、にぎわい再現プロジェクト委員会も共催として参加。午後2時の開始に合わせて、高橋勝委員長（添川）がお客様に来場のお礼を述べるとともに「昭和のにぎわいをみんなで楽しみましょう」とオープニングを宣言した。

長沼清次さん（椿）のご厚意により、所有する空き地を会場に利用。特設ステージを設け、一日限りの椿劇場が復活した。

会場には町中にあつた懐かしい看板や日用雑貨、昭和の往年の名車も展示された。当時を懐かしむ人たちが自動車ファンなどが詰め掛け、写真を撮ったり、青春時代の思い出話に花を咲かせていた。

せていた。

舞台上では小白川神社こども獅子の獅子舞、置賜農業高等学校演劇部のコントと舞踊などが披露され、会場は拍手に包まれた。そして日が暮れると椿劇場は映画館に。300インチの巨大スクリーンには、アニメ「ちびまる子ちゃん」と石原裕次郎主演の「嵐を呼ぶ男」が上映され、子どもから大人まで野外での映画を楽しんだ。

今回のイベントで特に「にぎわい」を印象付けたのは「いい夜の夜市」だった。町内の個人や商店など12団体が出店。夜市は夜の9時まで続き、出店の軽食や飲み物などを買求める人たちで客足は途絶えることはなかった。白樺リサイクル会が販売した昔のおやつ「うる米だんご」にいたっては、お客様から「懐かしい」とイベント開始のわずか一時間ほどで売り切れた。お客様の対応に追われながらも、出店者からは「イベントは大成功だ。住民の力で盛り上げようという活気が、お客様にも伝わっているのだと思う」と話してくださった。

露店からの威勢のよい掛け声と、人々の笑い声に包まれ、初めてなのにどこか懐かしい「にぎわい」がこの日再現された。

胸に染みるのは、 ラムネの味と 昭和への哀愁



photograph

①懐かしそうにラムネを飲むお客様
②懐かしい日用雑貨が展示され、会場はレトロな雰囲気に
③大勢のお客様の来場で活気づく露店
④置賜農業高等学校演劇部の皆さんが舞台上に笑いと花を添えてくれた
⑤老若男女が会場に集い、「復刻版の椿劇場」を楽しんだ



当時の椿劇場に詳しい
長沼清次さん(椿)

interview

椿劇場はかつて“出会いの劇場” とも呼ばれていました

椿劇場は、私の父を含む椿地区の有志3名で経営していました。戦後間もなく、疲弊した地域の人たちを元気づけようという志で始めたと聞いています。今回の「復刻版！椿劇場」もまた、町ににぎわいを再現しようという取り組みですから、当時の思いと相通じ、感慨深いものがあります。かつての椿劇場では多くの男女が出会い、縁が結ばれたものです。今の時代においても交流の場が求められています。ぜひ、これからも若者が中心となってこのような企画を継続し、町が活気づくことを期待します。



history

椿劇場

昭和22年から35年まで開業していた町内唯一の娯楽施設。映画の上映はもとより、俳優や宝塚歌劇団、浪曲師などさまざまな芸能人が舞台上に立ち人々を熱狂させた。テレビの登場とともに客数が減少し閉鎖となるが、映画などを通し、都会の最新の流行を伝えるなど大きな役割を果たした。



文化財は、郷土の歴史、民俗、信仰、自然を物語る町の宝。継承し守り続けている人たちがいるから輝く価値がある。



写真/9月18日に行われた例大祭にて

Treasures in Iide Town

1
selection

手ノ子八幡神社獅子舞・神輿行列

平成21年度町指定文化財（無形民俗）に指定

Interview

守り続ける人たち



平成22年度手ノ子八幡神社例大祭祭典係長

く どう ちゅう いち
工島 忠一さん
(手ノ子)

今も昔も変わらない若者の熱意

国道113号の開通や氏子の減少、会社員世帯の増加などによって、お祭りの形式は時代に合わせて少しずつ変わってきました。それでも地元の若者がお祭りに誇りを持って精いっぱい取り組む姿は今も変わらず、頼もしい限りです。この伝統行事を将来に継承するため、「手ノ子八幡神社獅子舞・神輿行列保存会」の獅子連中が中心となり、小学生を対象に笛、太鼓、獅子の講習会を開いています。そして前夜祭の当日、獅子が神社から出る前に、子どもたちがその成果を披露する場面を設けています。

これからも地域が一丸となって、お祭りを守っていくことが大切だと考えます。

解説

手ノ子八幡神社獅子舞・神輿行列

手ノ子八幡神社は、天喜5年(1057年)、源義家が安部貞任征伐のとき、町内にある大館山にて八幡大菩薩を祀り戦勝祈願したと伝えられる。また元禄16年(1703年)には、八幡山に社殿を移して再建し、石清水八幡宮を京都より勧請したとの伝もある。

手ノ子八幡神社神輿渡御行列は、御神輿、獅子舞を中心に古様がおおむね保たれ、獅子舞の所作など優れた芸を今に継承されている。やや儀礼化・様式化している点(様式的美)が特徴。中でも注目すべきは、「お宮入り」を前に、82段の階段を左右に蛇行しながらゆっくり登る獅子の規則的な舞いや所作の美しさである。

平成21年4月27日、町の無形民俗文化財に指定された。